

説教ドリル、8/23/09

そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。ふたりは聖霊に遣わされて、セルキヤに下り、そこから舟でキプロスに渡った。(使徒 13:3-4)



みことば: 創世記 1 : 1-13、出エジプト 14 : 15-25、エレミヤ 4 : 23-28

テーマ: 聖霊に遣わされて No.1

このドリルでは、聖霊の力についてさらに学んでいきます。

みことばの観察:

- 1) 上の創世記と出エジプト記の箇所を比べると、そこに出て来るものやことば、また起きたことなどが類似していることが分ります。それをリストアップして見て下さい。ヘブル語の「**霊(ルアフ)**」ということばに関して、この二つの話しがその作者や当時の読者たちの頭ではつながっていることを知るために、頭に置いておかなければならないことは何ですか。
- 2) 創世記の箇所で、「**地は茫漠として何もなかった**」状態から、「**地は植物…種類にしたがって生じさせる**」状態に変えられたことに注目して下さい。これと同じアイデアが、出エジプト記の箇所にも流れているとして、イスラエルの民にこの時起きていたこと、また、これから神様がなさろうとしていることなどを、外面的(国や土地など)な面と、内面的(霊的)な面において説明してみてください。
- 3) エレミヤ 4 : 23-28 を読んで下さい、エレミヤの生きていた時代の背景から、これは何を預言していると思いますか。上の創世記の箇所からすれば、これはユダの国、土地、また民がどういう状態になることを意味しているのでしょうか。この後、ユダはこの状態から脱出できるのでしょうか。そのことを示している箇所をいくつか上げてみて下さい。

個人的適用

- 1) 上の箇所から、神の霊の力というものがどのような時に、どのように働かれ、何をやる力なのか、説明してみてください。
- 2) これを先週学んだルカ 1 : 35 のみことばに結びつけて考えると、聖霊の力がイエスの誕生、また人類の救いに関して、どのような働きをしたことになるのか(ルカの言わんとすることを)説明してみてください。
- 3) あなたの人生において、聖霊の力はどんな意味がありますか。あなたはその力を充分理解し、またそれを生かしているのでしょうか。この学びを通して新しく発見したことは何かありますか。これからの人生に聖霊がどのように働いて下さると信じますか。

祈り

- 1) 今日学んだみことばの上に立ち、聖霊の力がもっとあなたに人生に現実化するよう祈りましょう。
- 2) あなたのグループや家族が集まる時に、聖霊の力が常に働くように。
- 3) 「**すべての人**」、「**すべての聖徒たち**」のために: 時に、聖霊の力を必要としている人々のために。また、最近の新来会者、特に小江戸祭りで出会った人達のために祈りましょう。